

大阪市立大学都市防災教育研究センター × 兵庫県立大学大学院減災復興政策研究科

コミュニティ 防災フォーラム2021

— 公立大学減災復興連携拠点の形成に向けて —

参加費無料
・
申込不要

概要

日時 2021年2月20日(土)
13時00分～17時00分(12:45中継開始)

場所 オンライン開催(Zoom)
URL: ocu.jp/Qj8pcX (パスワード:908280)
※開催日時に上記のURLからアクセスください。

対象 地域防災に関心のある方、学生、防災・行政・教育・福祉関係者

人数 先着300名(申込不要)

主催: 大阪市立大学都市防災教育研究センター・兵庫県立大学大学院減災復興政策研究科
共催: 京都大学防災研究所 自然災害研究協議会 近畿地区部会
後援: 大阪市消防局/阿倍野区/住之江区/住吉区/東住吉区/平野区/西成区/堺市/兵庫県
開催助成: セコム科学技術振興財団

主旨

大阪市立大学都市防災教育研究センターは、新しいコミュニティ防災システムの確立を目指し、コミュニティ防災フォーラムを開催してきました。

兵庫県立大学大学院減災復興政策研究科は、阪神・淡路大震災等の災害からの教訓を次代に継承する人材育成に取り組んでいます。

近年、日本各地で災害が多発する中、直前・直後の防災対策に留まらない、中長期的な視点からの災害に強い地域づくりが求められています。公立大学は地域に密着した学術機関として、教育・研究面での連携を強め、より社会に貢献することが期待されています。

今年は、両大学が協働し、全国の公立大学減災復興連携拠点形成に向けてフォーラムを開催します。

【オンライン開催における注意事項】

- 当日までにZOOMアプリケーションのインストールをお願いいたします。
(<https://zoom.us/jp-jp/meetings.html>)
- オンライン開催となりますので、通信環境の良い場所でご参加ください。
- ZOOMにアクセスした段階で、ミュート/カメラOFFになるよう、運営側で設定をさせていただきます。
- 参加される際の名前欄には「氏名(所属)」を入力してください。
- 場を乱すような言動や、運営側で不適切と判断した場合は、退出の措置を取らせていただきます。

プログラム

開会あいさつ 大阪市立大学 学長補佐 宮野 道雄

基調講演

「尼崎市における安全・安心なまちづくり」



尼崎市長
稲村 和美氏

【プロフィール】

- ・1972年生まれ。
- ・1995年、神戸大学法学部在学中に阪神淡路大震災が発生。避難所でボランティア活動を経験し、神戸大学総合ボランティアセンターを設立。活動を続ける中で、税金の使い道や「自治」に関心を持つようになる。
- ・神戸大学大学院法学研究科修士課程修了後、神栄石野証券(現SMBC日興証券)株式会社を経て、2003年兵庫県議会議員に初当選し、2007年に再選。
- ・2010年には尼崎市長選挙に出馬し、当選～現職。

活動報告 大阪市立大学、兵庫県立大学、岩手県立大学、大阪府立大学、東京都立大学、名古屋市立大学、横浜市立大学、新潟県立大学、熊本県立大学、LINKtopos(予定)

パネルディスカッション 「地域防災と公立大学連携」

閉会あいさつ 兵庫県立大学大学院減災復興政策研究科
研究科長 室崎 益輝